

核物質防護に関する不適合情報

2025年12月22日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

1. 公表区分Ⅰ 0件
 2. 公表区分Ⅱ 0件
 3. 公表区分Ⅲ 0件
 4. 公表区分その他 10件

NO.	不適合内容	発見日	備考
1	監視用の一部照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/3/6	
2	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/8/10	
3	核物質防護上の障壁の一部に破損を確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、腐食によるものであったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2025/10/3	
4	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、当該監視カメラはバックアップ用のカメラであったことから、代替措置は不要と判断した。	2025/10/13	
5	核物質防護上の扉の一部が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2025/10/14	
6		2025/10/14	
7	協力企業から、通行証を紛失したとの連絡を受領した。 また、当該通行証を申請した企業には、紛失防止と保管管理徹底の指導を行った。 なお、当該通行証の有効期限は切れており、不正使用も確認されていない。	2025/10/14	
8	侵入検知器が、不法行為等がないにもかかわらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換および調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/11/22	
9	監視カメラの映像が、正常に映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2025/11/23	
10	倒木により核物質防護上の障壁の損傷および侵入検知器が、不法行為等がないにもかかわらず動作し続けることを確認したため、不具合箇所をそれぞれ修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能および侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/12/4	